

優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第2号	工事名	市民文化会館外部(防水・外壁)改修工事
施工場所	新発田市中央町4丁目地内	請負金額	107,481,000 円
工期	自 令和 2年 6月 2日 至 令和 2年 12月 28日		
施工業者	(株)石井組	代表者	石井和郎
現場代理人	中戸賢二	主任(監理)技術者	中戸賢二
【工事概要】 ①屋上防水改修 ・屋上面:塩ビシート防水 1式 ・庇及びパラペット天端:ウレタン塗膜防水 1式 ②外壁補修改修 ・外壁面:水系フッ素樹脂保護塗装 1式 ・軒天面:EP塗装、鉄部:DP塗装 1式 ③付帯電気、機械設備 ・機器の取外し再取付(一部撤去・新設) 1式	一次下請内容	工種	仮設工事
		//	防水改修工事
		//	外壁改修工事
		//	付帯電気設備工事
		//	付帯機械設備工事
		業者数	5社
成績評定点	下請率		84点

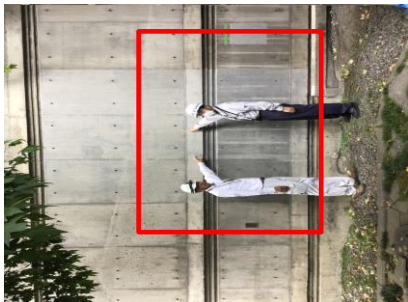
表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】
当建築物は内井昭蔵建築設計事務所の設計で竣工から40年を経た文化的価値も高い建築物である。外壁は今では見ることの少ないワンペニヤのコンクリート打放し仕上げであり、その風合いを損なわず劣化部補修及び保護塗装を施工した技術的な点が高く評価される。設計照査時には高架水槽や門扉等の塗替えの提案をすることで施設全体の品質の向上に寄与していた。施設側との綿密な打合せ、作業調整を行なうことで利用者からのクレーム防止に努めており、またコロナ禍に於ける夏場での作業を踏まえヘルメット装着型のマウスシールドを作業員に配布するなど安全面、健康面にも配慮していた。

【検査員】
新発田市民文化会館外壁のコンクリート打放し仕上げ面と屋根の防水補修工事であり、特に外壁補修に関しては、クラック処理リカット、プライマー塗布、エポキシ樹脂充填、ポリマーセメントモルタル仕上げを実施し丁寧に仕上げている。また、壁の鉄筋爆裂部の補修も防錆、アルカリ付与剤塗布を行い、丁寧に仕上げている。コンクリート打放し補修については、コンクリート打放しの仕上げを残しながら、しかもクラック処理や劣化部の補修をわからないように色合い調整を検討し、仕上がりが美しくなるように改修を行った。



着手前



試験施工仕上り確認



竣工



外壁塗装状況

※ヘルメット装着型マウスガードの着用



FRP製高架水槽部の塗替え

※藻の発生を抑制するプライマーを使用



北面門扉DP塗替え

優良(建設)工事説明書

工事番号	下補新第1号	工事名	新発田北部処理分区新栄町中継ポンプ場建設(建築)工事
施工場所	新栄町2丁目地内	請負金額	109,384,000円
工期	自 令和元年6月14日 ~ 至 令和2年8月31日		
施工業者	(株)伊藤組	代表者	伊藤 和彦
現場代理人	石割 弘樹	主任(監理)技術者	石割 弘樹
【工事概要】 敷地面積 1,384.02㎡ 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階建て (ただし地下1階は土木工事) 建築面積 253.60㎡ 延べ面積 410.64㎡ (全体面積 647.75㎡) 建築用途 汚水ポンプ場 (公共下水道中継ポンプ場) 軒高さ 8.10m 最高の高さ 11.66m	一次下請内容	工種	仮設工事(足場・揚重)
		〃	躯体工事(鉄筋・型枠・コンクリート)
		〃	屋根工事(屋根・金属)
		〃	内装工事(ホド・ガラスウール)
		〃	建具工事(鋼製・ステンレス建具)
		〃	塗装工事(塗装・左官)
業者数	34社		
下請率			
成績評定	84点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

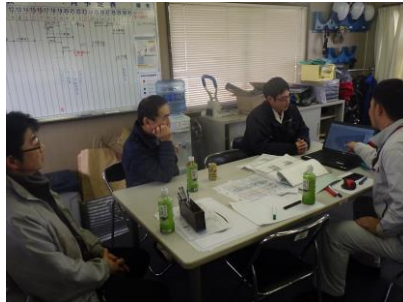
【主任監督員】
関連工事業者が複数社に渡る中で、主体的に工程調整を行うだけでなく、本工事の完了後に控えるプラント関連工事へのスムーズな引継ぎを行うべく、先行する地下階土木工事の遅れを挽回し、予定時期に消防検査及び建築主事による完了検査を受検することができた。現場技術員とも連絡を密に取り合いながら、品質、出来形、安全管理の全てにおいて優秀な成果で竣工することができた。

【検査員】
コンクリート工事の出来形の形状(柱、壁、床、屋根)が、施工計画書に定める管理基準値を満たす寸法であった。打放し面の天井、梁、壁の仕上げ面がきれいで美しい出来であった。また、内部階段壁の塗装においても、丁寧に美しい仕上げであった。
屋根面のコンクリート仕上げの勾配の精度が適切であるとともに、丁寧にであった。
施工体制台帳の書類において、下請けが多かったが、きちんとわかりやすく整理されており不足の書類もなかった。

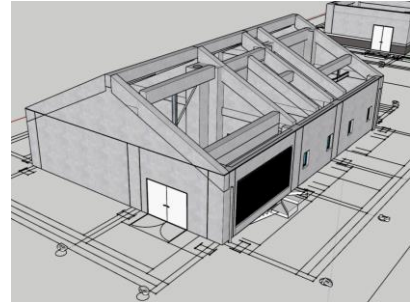
【説明を補足する写真、図面、略図】



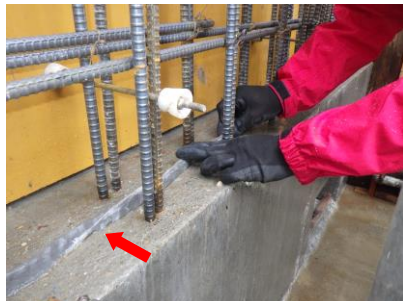
RF部の登り梁筋筋の施工に伴い、ガス圧接時の鉄筋収縮を考慮し、機械式継手を採用。所定の精度を確保することができた。



2階躯体部の梁・柱取合い部等、施工図だけではイメージしにくい部分に関しては、打合せ時に3D-CADを用いて説明を行い、想定される不具合の事前抽出を行うことで対策を講じることができた。また、工程の遅延や手戻りの防止につながった。



コンクリート下地の乾燥状態を数値的に確認するため、塗装交付工事前に含水率測定を実施。品質が確保された。



屋根や壁の打継目における漏水対策として止水材処理(ペントナイト打継部止水材)を実施。打継部からの漏水が無いことを確認できた。



鉄筋、型枠作業時の墜落防止対策として、主鉄筋に親綱や安全帯を掛けるための金物「ライフハンガー」を使用。



地下階土木工事の請負者(伊藤組)とともに社員20名以上を動員して現場周辺の草刈りと清掃を実施。



新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、全員の体調確認を行うとともに記録を保管・管理した。



外国人労働者のために、ベトナム語・中国語の新規入場資料を作成。ベトナム語版は実際に活用した。

優良建設工事説明書

工事番号	受託第2号	工事名	市営住宅豊団地1号棟外部改修(建築)工事
施工場所	新発田市豊町3丁目地内	請負金額	55,803,000 円
工期	令和2年7月6日～令和2年12月17日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	代表取締役社長 渡辺 明紀
現場代理人	鹿間 博行	主任(監理)技術者	鹿間 博行
【工事概要】 鉄筋コンクリート造 4階建 建築面積378.8㎡ 外壁劣化部補修工事 1式 解体工事 1式 外部断熱工事 1式 外壁塗装改修 1式 ペランダ防水改修工事 1式 金属工事 1式	一次下請内容	工種	仮設工事 楊重工事
		〃	外部改修工事 解体工事
		〃	劣化部補修工事 外壁塗装工事
		〃	ペランダ防水工事 金属工事
		〃	サイン工事 クリーニング
		〃	
業者数	12社		
下請率			
成績評定点	83点		

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【主任監督員】

近隣・入居者に対するの評価項目として、入居者が居ながらにして施工を行うものであったことから、工事着手に際して、入居者の動線と工事施工範囲との重複箇所に対する安全対策をしっかりと計画、実施した上で施工しており、騒音振動についても当初は破砕時に通常のコンプレッサ使用による方法としていたが、騒音振動レベルの低減を図るための設備(ハンドクラッシャー等)を用意し、臨機応変な対応を行い入居者への配慮がみられた。
施工品質に対するの評価項目として、本工事は既存外壁面へ断熱パネルをアンカにより張り付ける工法を採用したことから補修等は、必要なしとの設計であったが、実際は既存外壁面の塗装仕上で、隠れた部分(下地モルタル)に補修を行わなければならない程の著しい経年劣化によるクラック・爆裂・浮きが数多く広範囲に発生していることが着手前の事前調査にて判明した。このことから、施工者は想定外の工事(劣化部処理工事)を行わなければならないことが、当初工程に劣化部処理を組み込み遅延なく完了するよう計画し、施工に関しても一ヶ所ごとに施工記録を残しながら円滑に行われ完了した。
上記評価項目から、本工事は近隣・入居者の生活環境を配慮し、また、工事目的である建築物の長期使用、長寿命化を達成した良質な工事となった。

【検査員】

市営住宅の外部改修工事ということで、入居者が生活しながらの中での工事であったが、入居者に対して細やかな説明会を開催するなど配慮が良かった。また、工事の状況や工程表などを各住戸に投函するなど常に情報を発信していた。工事に当たり騒音・振動にも十分配慮し、苦情・クレームはなかった。
外壁部分の劣化部については、非常に丁寧に調査し、クラック・爆裂・浮き部など適切に記録をし、丁寧に処理を実施している様子が写真で確認できた。
また、各戸窓の転落防止柵の腐食部分など自主的に塗装を行い、外装全体に美しい仕上げとなった。

【説明を補足する写真、図面、略図】



着手前



竣工



住民への工事予定案内



作業エリアの制限による住民への配慮



住民の転落防止対策



解体時の騒音対策(ハンドクラッシャー使用)



外壁劣化部補修状況



外壁断熱パネル施工状況